2020年８月６日

各　　　位

上場会社名　加賀電子株式会社
コード番号　８１５４　東証第一部
本社所在地　東京都千代田区神田松永町20番地
代表者の役職氏名　代表取締役社長　門　良一
問合せ先　常務取締役管理本部長　川村英治
ＴＥＬ　０３-５６５７-０１１１

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年５月21日に発表した「2020年３月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2021年３月期通期（2020年４月１日～2021年３月31日）の連結業績予想および配当予想ついて、下記の通りお知らせします。

記

１．業績予想について

2021年３月期通期連結業績予想数値（2020年４月１日～2021年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）（2020年５月21日発表）	－	－	－	－	－
今回修正予想（B）	400,000	5,000	4,500	10,000	364.18
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－
（ご参考）前期実績（2020年３月期）	443,615	10,014	10,137	5,852	213.21

＜業績予想の理由＞

2021年３月期の連結業績予想につきましては、2020年５月21日に発表した「2020年３月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測などに基づき連結業績予想を算定しました。

2021年３月期は、国内外ではCOVID-19拡大の勢いは依然として衰えず、今後も当社グループの事業活動に様々な影響を与えることが予想されます。情報機器事業では引き続きリモートワークやオンライン授業の拡大にともなってパソコンやタブレット端末などIT関連の需要増加が見込まれますが、当社グループの中核事業である電子部品事業では、車載関連や産業機器市場などでの需要減少は避けられない状況です。加えて、当社グループ会社である富士通エレクトロニクス株式会社における大口商権解消などの影響もあり、売上高は前期を下回る見込みです。グループをあげて業務の効率化を推進し販売費及び一般管理費の削減に努めますが、売上高の減少にともない営業利益および経常利益は前期を下回る見込みです。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、本年４月に実施しました株式会社エクセル買収にともなう「負ののれん発生益」を特別利益として計上することから前期を上回る見込みです。

２．配当予想について

	年間配当金		
	第２四半期	期末	合計
前回発表予想 （2020年５月21日発表）	－	－	－
今回修正予想	30円00銭	30円00銭	60円00銭
当期実績	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2020年３月期）	30円00銭 （普通配当 30円00銭）	40円00銭 （普通配当 30円00銭） （特別配当 10円00銭）	70円00銭 （普通配当 60円00銭） （特別配当 10円00銭）

＜配当予想の理由＞

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、長期的視点に立った財務体質と経営基盤の強化に努めるとともに、連結業績に鑑みながら株主の皆様に対し安定的かつ継続的な配当の維持を基本方針としております。

2020 年５月 21 日に発表した「2020 年３月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、2021 年３月期配当予想を未定としておりましたが、当社の配当方針と、上記に記載した 2021 年３月期連結業績予想を勘案し、中間配当、期末配当ともに普通配当としては前期と同額の１株当たり 30 円、年間配当を 60 円とする予定です。

（注）上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上